



# 子供が自立し みんなの活躍で創り上げる学校

**主体性**
**自律性**
**協働性**

校長 島 章人

授業参観、学級懇談、引き渡し訓練…お世話になりました。

新年度が始まって1か月が過ぎました。新年度の緊張から、子供たちの疲れもたまってくる頃かと思えます。加えて、これから運動会シーズンを迎えます。もちろん意欲的に頑張る子もいれば、疲れをうまく発散できず、不調を訴えてくる子が増えるのもこの時期からかと思えます。「早寝、早起き、朝ご飯」は、子供たちの心身の健康の基盤となります。ご家庭のご協力をよろしくお願いいたします。

さて、5月2日の授業参観、学級懇談会、引き渡し訓練は、大変お世話になりました。これまで約1ヶ月もの間、担任の先生の顔を

知らないまま過ごされた保護者の方もいらっしゃるのでは？と大変心苦しく思っておりました。私自身も、短時間ではありましたが、保護者の皆様に対面でご挨拶させていただいたことで、少しホッとした部分もあります。

今後も、学校と家庭、地域とがコミュニケーションを取りながら子供たちの健全育成に向けて取り組んでいけたらと思います。目指すは「みんなの活躍で創り上げる学校」です。今後ともよろしくお願いいたします。



## 2年生が体育館で授業？

5月22日(月)に、2年1組で研究授業がありました。市内の小中学校から60名を超える先生方が参観に来られることになり、到底、教室には入りきれないので、体育館で研究授業をすることになりました。慣れない環境の中、2年生が自分たちで学習を進めていく姿に、参観者も感心していました。そして何より、大勢の観客の中で、大きな声で発表や司会ができる子供たちの肝っ玉の大きさに、私もビックリしました。



## 作法が重要!

4月30日(火)に、全学年で交通教室を行いました。

講師の倉井さんによりますと、やはり、新学期に交通事故が多いとのこと。特に飛び出しの事故。

そこで重要なのが、「渡るときの作法」。「右見て、左見て…」は安全の確認だけでなく、自分が飛び出さないための作法です。車の運転手に「今から渡ります」の意思表示でもあります。私は「安全のおまじないだよ。」と教えていました。



## 一斉がよいか?グループが良いか?

5月7日に応援団の結団式がありました。赤白に分かれてリーダーの紹介があった後、早速応援練習。ところが、赤団はリーダーが前に出て一斉に応援の仕方を指導するのに対して、白団は、学年ごとに分かれて、リーダーも別れてそれぞれ指導しています。効率的でわかりやすいのは一斉指導。しかし、みんなが活躍、密着型なのはグループ別の指導。さて、どちらがいいのか分かりませんが、それぞれカラー(色)があるようです。